# 広報 あびこ

第129号
昭和38年2月1日発行

発行所
千葉県東葛飾郡我孫子町役場
電話（あびこ）42・142・242

昭和34年7月30日第三種郵便物認可
（発行日　毎月　1日・16日）


**2月の納税は**

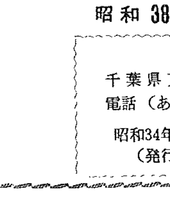
固定資産税・都市計画税の4期分です

あなたの納税によって町の事業も進みます。計画した事業が円滑に行なえるよう納期限内に必ず完納しましょう。

# 十万都市建設に交通網の整備

## 鈴木新町長就任のあいさつ

一月二十日におこなわれた町長選挙の結果、あたらしい町長に鈴木和喜氏を選び、今後四カ年の町政を鈴木氏に託すことになりました。鈴木町長は一月二十六日初登庁され役場前広場において次のとおり、あいさつをされました。そのあらましをみなさんにお知らせいたします。



わたくし今回の選挙におきまして、町民各位の多数のご支持を得まして、町行政にたずさわることになりましたので、よろしくお願い申し上げます。

わたくしは行政に関して、議会にたずさわっている以外まことにずぶのしろうとですが、これからは町民各位のご支持、ご協力を得ましてこれから町のために働かせてもらうということを非常に誇りに思います。

宮本前町長は、非常に長い間町政にご苦労なされ、また町長として本町のためにまことにたくさんな功績を残されてまいりました。わたくし常に敬意を表しているしだいです。わたくしは宮本さんと議会を通じ表裏一体となり、宮本さんと常に心を一つにして議会のあり方についてご協力を申し上げてまいりました。

宮本さんもまたいろいろな事業面、その他の議会関係につきまして非常にわたくしを信頼されておったわけです。

かような意味において、ここで宮本さんのあとを継いでわたくしが町政を担当しようという考えは毛頭なかったのでありますが、ここに宮本前町長のあとを継いで行政にたずさわるということは、非常にわたくしとして感無量でございます。

わたくしは宮本さんの指導を受けまして、また個人的にもいろいろ宮本さんの支持を受けまして、これからの町政にあたりたいと考えておるわけでございます。わたくしは皆さんがご存じのとおりの人間でございます。町政をおこなうとき、町長一人ではとうていすべてが完成できるわけではありませんので、町民各位および職員の強力なご支持ご協力を得まして、よい町づくりを強力におし進めていきたいと思います。かくしてこそ町政が円滑に運営できるとわたくしは考えております。

今、本町のあり方を見ますと、本町は近い将来における発展ということを非常に期待されているわけです。十万都市の建設、この建設にあたりもっともたいせつなことは交通網の整備です。成田線の電化、県道我孫子—佐原線（成田街道）の改修、また、電信電話網の整備、手賀沼架橋の早期実現というような多くの、そして大きな問題があり、この完成、実現を見ずしては、とうてい十万都市建設に進むことはできないと思います。

さらに新町建設五カ年計画の達成のためこの計画を再検討し、企業誘致、住宅地の造成にしても、町道の整備、上下水道問題とともに、このような問題をまず解決せずしてはとうてい発展を期し得られないのであります。さらに、産業の面にしましても、農業の近代化の問題にしましても、今後、じゅうぶん検討せざるを得ない状態におかれていると思います。

教育問題にしても、本町においては申し上げるまでもなく、全小中学校の環境の整備に非常に多額の予算を計上されておりますが、今後においてもその内容とともに環境の整備が最もたいせつでございます。教育問題は一日としてゆるがせにすることのできない問題です。

福祉事業の面、特に社会福祉の問題にいたしましては、わたくしは特に強調しましてこの充実を図るということを考えております。

その他、中小企業の育成・強化、消防行政の一段の強化などにしましてもじゅうぶんに意をもちいてまいりたいと思います。このように町の今後のあり方は非常に多岐でありまして、三万町民の全部が満足できるということはたいへんむずかしいことでございますが、不服のないような町政を施行しなければならないと思います。それにはやはり行政事務の合理化ということを今後じゅうぶん考えたいのであります。

なお、宮本さんがおこなわれました。し尿処理場の建設、布佐中学校の増改築、学校給食の問題等については宮本さんの功績をたたえるとともに、早期実現に進む考えでございます。

新年度予算の編成に間もなくはいるわけですが、かような意味においてもぜひ建設的なご意見をどしどし出していただきまして、町発展のためにご協力をお願いいたします

簡単ではございますが、就任にあたり、一言ごあいさつ申し上げるしだいでございます。よろしくお願いいたします。

# 町長選・投票率八十六%

## 町議に青木・渡辺(藤)両氏を選出

一月二十日におこなわれた町長と町議会議員補欠選挙の結果、あたらしい町長に鈴木氏を選び、今後四カ年間の町政を鈴木氏に託すことになりました。また、二議席の獲得を争った町議会議員には青木氏と渡辺氏が当選しました。

選挙当日は天候にめぐまれ町平均投票率八十六・一八%は、この選挙にたいする関心の深さを物語っていました。

なお、前回の昭和三十四年におこなわれた町長選挙の投票率は八十二・八七%でした

こんどの選挙を投票所にみますと、九十%以上の投票率を示した投票所が三カ所あり一番わるかった投票所でも八十二・一九%ありました。また、とくに注目されることは女子の投票率がどの投票所でも男子と比較してよいということです。ことに昨年おこなわれた参院選・知事選の二つの選挙を通じて、全投票所とも女子の投票率が男子の投票率よりも低いという点から考えあわせても興味がある現象であると思われます。

# 退任のあいさつ

前町長　宮本元二

昭和三十四年町長に当選以来四年間皆さんの絶大なるご支援、ご協力をいただき、町長の責を終わろうとする最後の日まで、大過なく過さしていただきましたことにつつしんでお礼申し上げます。

町長在職四年間、複雑多岐にわたる町政を担当し、合併後における各地区の地域感情をぬぐい、あくまで統合融和公平無私円満なる地域開発の進展をはかり、全町一円文化水準向上の一致点を見つけだしながら町政にたずさわってきたつもりです。

この信念にもとづく町政の施策と運営は、職を去るいまなおかえりみて誰れにも恥づるなき確固たるものがあります。過去四年間の仕事の中に日本住宅公団の住宅六千世帯建築事業の誘致、二十万坪の東我孫子地区の土地区画整理事業、ゴミ焼却場、し尿処理場の建設、あるいは消防常備部の設置などがあり、これらはすべて十万都市建設の基礎造りとしておこなったものです。

すでに首長改選がおこなわれ、新らしい首長も決まりました。新らしき感覚の近代的な自治行政は、新首長の施策の中に生まれ出づることでありましょう。そして、三万町民の限りなきご協力とご支援により新首長とともに近代的な十万都市建設に進んでください。

昭和三年四月一日書記任命以来ここに三十五年、町長の職を最後に地方公務員としての職を去るにのぞみ多年にわたりご支援、ごべんたつをいただいたことに対して、みなさんに心からお礼を申し上げるとともに、みなさんのご健康とご多幸を念じつつ離任のあいさつといたします。

### 投票所別投票者数および投票率

| 投票所 | 当日の有権者数 | | | 投票者数 | | | 投票率 % | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 |
| 第1投票所（第1小学校） | 1,216 | 1,333 | 2,549 | 1,033 | 1,170 | 2,203 | 84.95 | 87.77 | 86.43 |
| 第2投票所（第2小学校） | 624 | 670 | 1,294 | 549 | 594 | 1,143 | 87.98 | 88.66 | 88.33 |
| 第3投票所（第3小学校） | 559 | 585 | 1,144 | 509 | 548 | 1,057 | 91.06 | 93.68 | 92.40 |
| 第4投票所（第4小学校） | 1,360 | 1,346 | 2.706 | 1,106 | 1,144 | 2,250 | 81.32 | 84,99 | 83.15 |
| 第5投票所（保育所） | 1,535 | 1,702 | 3,237 | 1,245 | 1,458 | 2,703 | 81.11 | 85.66 | 83.50 |
| 第6投票所（久寺家分校） | 205 | 225 | 430 | 182 | 211 | 393 | 88.78 | 93.78 | 91.40 |
| 第7投票所（中峠下公民館） | 959 | 1,051 | 2,010 | 860 | 951 | 1,811 | 89.68 | 90.49 | 90.10 |
| 第8投票所（湖北支所） | 761 | 808 | 1,569 | 658 | 721 | 1,379 | 86.47 | 89.23 | 87.89 |
| 第9投票所（布佐中学校） | 589 | 610 | 1,199 | 500 | 527 | 1,027 | 84.89 | 86.40 | 85.65 |
| 第10投票所（布佐支所） | 673 | 781 | 1,454 | 537 | 658 | 1,195 | 79.79 | 84.25 | 82.19 |
| 合計 | 8,481 | 9,111 | 17,592 | 7,179 | 7.982 | 15.161 | 84 65 | 87.61 | 86.18 |

【注】　上記の表は町長候補者に対する投票記録であって、町議会議員補欠選挙の投票については、投票しなかった者が19名あり、町平均投票率は 86.07%となります。

### 候補者別得票数

| | | |
|---|---|---|
| 鈴木和喜 | （無所属） | 7.928 |
| 宮本元二 | （無所属） | 7.110 |
| 青木茂男 | （無所属） | 6.366 |
| 渡辺藤正 | （無所属） | 2.782 |
| 川村一男 | （共産党） | 2.739 |
| 湯浅豊吉 | （無所属） | 1.215 |
| 渡辺行平 | （無所属） | 1.131 |

# 移動県庁　道路問題中心に要望

## 1月23日　加納知事来町

こんどあたらしく千葉県知事となった加納知事は、県下各地を訪問して、その地域の実態を知るとともに、その地域の要望を聞いておりますが、我孫子町へは一月二十三日午前十時に来町し、約二十分間町長と話し合いました。

町では知事に対して次の点の改善・実施を申し入れましたので、その申し入れ内容をみなさんにお知らせいたします。

建設関係

❶船橋・取手線の手賀沼架橋を三十八年度中に完成されること。

❷県道佐原・我孫子線のうち中峠地内以東も継続実施、また同線中道路改良済区間の道路舗装新設工事の継続実施。

❸道路工事請負業者の選定については、請負人の能力をじゅうぶん考慮のうえ選んでいただきたい。

都市計画関係

❶三十七年から継続予算とされている県立手賀沼公園から県道船橋・取手線までの県単事業を促進。

❷県道船橋・取手線を国道六号線に結びつける。

❸県道佐原・我孫子線を都市計画に基づき道路拡張と全面舗装化。

❹都市計画に基づく県立手賀沼公園の施設の充実。

教育関係

❶教職員の暫定手当の改善

❷我中問題の善処

その他

❶成田線の早期電化

❷老人ホームの建設

## ▽―▽― 参加が少ない成人式 ―△―△

わたくしたちの町では、ことし成人される方は全部で七百五名おりますが、ことしの成人式は二百九十八名が参加して、一月十五日午前十時から第一小学校講堂でおこなわれました。

式は町長、加瀬参議院議員などの祝辞、記念品の贈呈、成人になった方の代表として竹井静江さん（布佐）が答辞をのべ、つづいてバレエと日本舞踊を観賞しました。

式を終わって、会場を図書室に移し、青年の希望と町の発展についてと題して、座談会を開きましたが、参加者がすくなく内容のある座談会はできませんでした。

**火事は電話で一一九番へ**
湖北・布佐は支所へ

# 全町一斉にねずみ退治

## 二月十一日から十三日まで

ねずみは衣食住全般にわたって経済上多くの被害を与えるだけでなく、食中毒、赤痢、ワイル病などのなかだちをして、公衆衛生上にも多大な被害を与え、わたくしたちの生活を著しく阻害します。

ねずみは一般にねずみ算といわれるほど繁殖力が大きく（それぞれなわばりをもち、他のねずみが侵入する時は死守するぐらい、生存競争がはげしい動物です。また、用心深く大きな道路などを横切ってげんがよい。野ねずみ＝各防除ない動物ですから、地区的に区切られた地域内では、その環境ですむことのできるかぎりの数以上には容易にふえません。そこでねずみ駆除は地形による地域的ないっせい駆除がぜひ必要になります。

そこで、ねずみによる被害を防止し、あかるい住みよい町づくりのためみなさんのご協力をお願いします。

なお、ねずみ駆除実施に伴い、どれだけの効果をあげられるかをしるため、我孫子市、四町内と日新地区を特別駆除地区としてねずみ駆除をおこないます。駆除は次のとおり的な組織を結成することになおこないます。

▼**実施期日**　二月十一日・十二日・十三日の三日間

▼**実施区域**　町内の全世帯および全畑地

▼**使用薬剤**　家ねずみ＝ドロッフ、野ねずみ＝モノフォルオ酢酸ナトリウム（フラトー）

▼**駆除方法**　家ねずみ＝ねずみが出てきそうな所に薬剤を五粒から十粒程度置く、台所下水付近、便所、物置き、茶の間、仏壇、神だな等の物かげ他の区画へ移動することの少組合長さんの指示にしたがってください。野ねずみ＝各防除ともに、犬や家畜は必ずつないでおくこと。

▼**薬剤配布方法**＝家ねずみ駆除薬剤は区長、連絡員から、野ねずみ駆除薬剤は防除組合長から配布していただきます

▼**励行していただく事項**❶効果をじゅうぶんにあげるためいっせいに実施していただきます。❷野ねずみ駆除薬剤は人や家畜にたいへん有害ですから、取り扱いにじゅうぶん注意してください。❸駆除実施後の畑は危険ですから二週間位立ち入らないようにするとともに、犬や家畜は必ずつれてください。

出初式

1月11日我中校庭でおこなわれた出初式には団長以下450名が参加しました。式は功労者などを表彰、終って街頭行進を慈人公園下までおこない、放水式に移り、華麗な放水は多くの見物人を喜こばせました。〔写真は親関〕

## 国民健康保険

# 体質改善を促進

## 町でも強く運動を進める

国民健康保険の被保険者の大半は低所得者ですが、社会保障の充実発展の対象として、とくに低所得者を考慮しなければならない今日、国民健康保険の体質改善は、一日も早くなされなければならないことである思われます。

この国民健康保険制度の体質改善を促進させるため全国的な組織を結成することになりました。現在、次のことがらを政府と国会に強く要望しています。

▼昭和三十八年度から三年計画をもって、全被保険者に対し、給付率を七割以上に引き上げること。

▼給付率を七割以上引き上げる場合は、その引上げ分の少なくとも四分の三以上は国庫負担とすること。

▼国保保健婦に対する補助単価を三十万円以上に引き上げること。

▼事務費国庫負担は実質十割とすること。

▼診察報酬審査支払いの事務に要する費用は、全額国庫負担とすること。

▼国保保健婦に対する頭打補助方式を撤廃すること。

## 贈与税の申告・納税は2月中

贈与税というのは、財産をもらった人でなく、贈った人にかかる税金だと思っている人や、贈与税のあることを知らないために、相続税がからないように、生きているうちに財産を分配しておいた方が得だと考えている人が多いようです。

贈与税は、法人以外の個人から無償で財産をもらったときに課せられる税金で、一年間にもらった財産の合計額が二十万円をこえると、翌年の二月中に申告して、贈与額に見合う税金を納める仕組になっています。

しかし、もらった財産ならどんな種類でも税がかかるという訳でもない。たとえば、扶養義務者からもらった生活費や教育費で、その金額が社会通念上多すぎない場合、香典、見舞金、年末年始の贈答などで、その金額が社交上必要と認められている場合などには贈与税がかからない。

一般に贈与税の申告、納税きをしてください。

## 各方面から援助の手

### 十四世帯被災＝一町内

一月八日午前六時頃石油コンロの不始末から出火し、我孫子一町内で十四世帯（三十五人）が焼け出されました。

町ではさっそく被災者の救済のため、第四小学校の教室を借り受け災害対策本部を設け、被災者の救援、収容にあたり、見舞金および生活必需品を贈りました。

なお、不幸な被災者のために数多くの見舞品を次のとおり受けました。

▼日赤千葉県支部　毛布二十四枚、敷布十四枚、その他

▼県共同募金会　見舞金と衣類

▼福祉事務所　県災害救助品

▼藪崎正平（四町内）白米一

▼秋元信郎（流山町）しょうゆ三十本

▼葦の芽婦人会（会員三十五名）五千三百円と衣類三百五十点

▼須藤弘治（栄町）衣類二十点

## 町の人口

（昭和37年12月31日現在）

| | | |
|---|---|---|
| 男 | 14,473人 | （前月比36人増） |
| 女 | 14,981人 | （〃 48人増） |
| 計 | 29,454人 | （〃 84人増） |
| 世帯数 | 6,285世帯 | （〃29世帯増） |

**12月の人口動態**

| | （男） | （女） | （計） |
|---|---|---|---|
| 出生 | 30人 | 25人 | 55人 |
| 死亡 | 9人 | 2人 | 11人 |
| 転入 | 98人 | 86人 | 184人 |
| 転出 | 83人 | 61人 | 144人 |
| 転入世帯 | | | 45世帯 |
| 転出世帯 | | | 16世帯 |

**訂正**　一月一日号で母子推進委員の担当区域をお知らせしましたが、次の区域をおとしました。ときわ台＝野口みつ

## じゃまな道路上の枝木

### みんなでとりのぞきましょう

道路の維持管理は、現在の交通事情と照らしあわせてみても、重要な事業の一つとなっています。

すでに広報紙でお知らせしてありますが、枝木が道路に突き出し、ひどい場所ではトンネルのようになっており、日中でもうす暗いありさまです。枝木が道路のすぐ上に出ているため、自動車などのすれ違いの時などには、ぶつかり破損することさえあります。

道路も各自の所有地と同じことで、もし隣りの家の枝木が自分の所有地に、おおいかぶさっていては、いい気持がしません。それと同じように道路の上へ突き出した枝木には、通行する人はあまりよい感じをあたえません。それば突き出し、ひどい場所ではトンネルのようになっており、日中でもうす暗いありさまです。枝木が道路のすぐ上に出ているため、自動車などのすれ違いの時などには、ぶつかり破損することさえあります。

道路も各自の所有地と同じことで、もし隣りの家の枝木をお願いします。

## 歳末助け合い運動　ありがとうございました

歳末たすけあい運動は、みなさんのご協力により、別表のとおりに大きな援護の力となって困っている多くの人たちや、長い間入院療養されている患者さんに差し上げることができました。

❶中里で軽飲食店を開いている歳末たすけあい寄附として二千円と雑誌などを届けました。

❷我孫子クリーニング同業組合の九店から、清潔な衣服は健康な生活をおくる礎ですから、生活困窮者に衣類でも買ってくださいと七千円寄附されました。

❸めぼえ幼稚園々児から、不幸な人達へのはげましの手紙とともに四千三百七十三円が寄附されました。

❹柏市に住んでいる木村義郎さんは我孫子警部補派出所に歳末たすけあい寄附として千円と雑誌などを届けました。

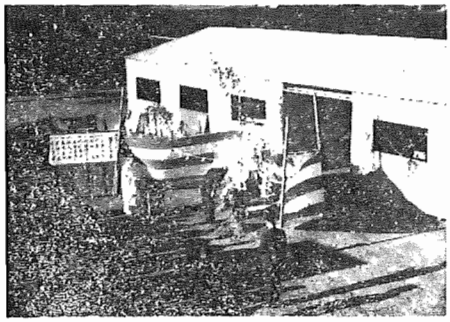
❺柴崎の我孫子第三小学校児童会では十月からの共同募金運動以来、毎月「困っている人をたすけよう」と全児童に呼びかけ、一円、二円のつり銭募金をおこない累計四千三百四円という金額になり、これを寄附されました。

なお、町内の事業所で歳末たすけあい運動に大口募金され、ご協力のあった事業所は次のとおりです。

| | |
|---|---|
| 我孫子ゴルフクラブ | 一万円 |
| 農電研究所 | 一万円 |
| 日立精機 | 五千円 |
| 増田工業KK | 五千円 |
| 我孫子工場 | 五千円 |
| 月ヶ瀬食品工業 | 五千円 |
| 東我孫子ゴルフリンク | 五千円 |
| 日立経営研修所 | 五千円 |
| 計 | 五万五千円 |

### 歳末たすけあい募金

| 収入 | |
|---|---|
| 一般募金 | 123,865円 |
| 法人募金 | 38,220円 |
| 法人募金（大口） | 55,000円 |
| 個人・その他 | 25,685円 |
| 計 | 242,770円 |
| **支出** | |
| 生活保護者（64世帯 180人） | |
| 援護金 | 122,570円 |
| 援護品（ふとん） | 30,000円 |
| 準保護者（57世帯 292人） | |
| 援護品（木炭） | 27,000円 |
| 入院患者（43人） | |
| 見舞金 | 43,200円 |
| 緊急援護費 | 20,000円 |
| 計 | 242,770円 |



布佐中学校の改築工事は、1月7日に起工式がおこなわれ、現在、旧校舎のとりこわし作業が進められていますが1月中にとりこわしが終わり2月中旬から新校舎の建設に入る予定です。【写真は起工式】

## 掲示板

### 奨学資金貸付

町では次のとおり奨学資金の貸付けをおこないますから、希望者は早目に社会課へ申し込んでください。

▼対象、高等学校に入学または在学する生徒で経済的な理由で修学が困難な者で本町に一年以上住所を有する者。

▼貸付金額　月額二千円

▼返還方法　卒業の月から六年以内に返還

▼人員　五名

## あなたにこんな症状は

### ——ガンは早期発見——

❶原因がわからないのに顔色が悪くなったり、やせたりすることはないか。（すべてのガン）

❷声がかすれて、なかなか治らないことはないか。（こうとうガン）

❸せきが続き、たんに血がまじることはないか（肺ガン）

❹物をのみこむとき、つかえるような気はしないか（食道ガン）

❺長い間、胃のぐあいが悪く、また食欲がおとろえたり、食べ物の好みが変わることはないか。（胃ガン）

❻便が細くなったり、出が悪いことはないか。（直腸ガン）

❼イボやアザが急に大きくなったり、長い間、治らないかいようはないか（皮膚ガン）

❽外からふれるシコリはないか、特に乳房のなかに消えないシコリはないか（乳ガン）

❾出血したり、おりものがふえたりすることはないか。（子宮ガン）

以上のような症状があるときは早目に医師の診断を受けるようにしてください。